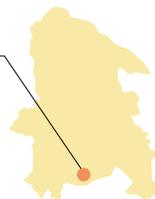




立正大学硬式野球部 第40回記念明治神宮野球大会 初優勝の快挙

11月20日に神宮球場で行われた決勝で、上武大学を破り、見事初出場初優勝を果たし、大学日本一に輝きました。翌21日、熊谷スポーツ文化公園・産業祭会場で、喜びの優勝報告が行われました。



特集

P2 新年のごあいさつ
市長新春対談

P7 市政ワイド
平成21年度 予算執行状況
ほか

P10 市政情報

P16 暮らしの情報
催し・講習・募集・試験・スポーツ

P20 暮らしの相談

P21 いきいき元気みんなの健康

P24 文化施設情報

P28 ニャオざね くま博士の教えて！熊谷
(今月は、文化財の情報発信基地・江南文化財センター)

P30 フォトニュース・市報クイズ
おたよりパレット

P32 情熱世代 夢追い人・
カラダを動かし すっきり健康

熊谷市役所 TEL 048-524-1111

大里庁舎・大里行政センター TEL 0493-39-0311

妻沼庁舎・妻沼行政センター TEL 048-588-1321

江南庁舎・江南行政センター TEL 048-536-1521

熊谷市ホームページ

検索

市長 市民がどういう意識をもって住んでいるか、地位層を把握する必要があるということですね。そのため、立正大学に協力してもらえらるという温かい配慮うれしく思います。



市長 本市の総合振興計画「川

活しているか、知りたいと思っています。
市長 帰属意識みたいなものでしょうか。
高村 そうですね。熊谷はこういう土地柄なんだというところ、たとえば、防風林があり、雑木林があり、水の豊かなところであるということも果たしてどれほど市民が意識しているか、それを総合して「地位層」と私は呼んでいます。地位層を高めるには熊谷市民がどういうものの考え方を持っているのかを知らないといけません。そのために、学内はもちろん市民を対象としたアンケートをしたいと考えています。

市長 さて、熊谷市は、県北唯一の20万都市となり、昨年4月には「特例市」に移行しました。私も新市の市長として2期目を迎え、地方分権の時代にふさわしい、市民に「信頼」され、市民が「誇り」を持てる、そして市民の「笑顔」があふれるまち熊谷をも目指し、市民の皆さんとともに歩んでいきたいと考えています。

高村 さて、熊谷市は、歴史的背景、知名度に加え、雑木林や防風林、荒川の広い河川敷、利根川と荒川に挟まれた河間地などの豊かな自然が熊谷の魅力として挙げられます。
市長 様々な視点から魅力をあげていただきありがとうございます。ここでは、こうした魅力を活かしたまちづくりのポイントは何かでしょうか。

高村 熊谷は、沖積低地の平野部、段丘地域、丘陵地帯という地形的に3つの種類からできている都市で、生態系もそれに付随しています。里山、溜池、緑と水がキーワードになり、市民性の向上を図り、それを取り入れた環境にやさしいまちづくりが大事だと思います。
市長 本市の総合振興計画「川

二つ目は、田んぼの余剰水を利用することです。冬の間、田んぼに水をはり浸透させることにより、かなりの効果が望めます。河川水を無理をせず、田んぼや水路から、そして屋上に降った雨などを「浸透マス」で浸透させれば、市から遠ざかっていた自噴帯がだんだん市へもどってきます。また、透水性舗装の拡大によりヒートアイランドを抑制することもあります。

まちづくりへの提言



立正大学熊谷キャンパス内に新しく完成した「アカデミックキューブ」

関係の講習会などに立正大学から講師を派遣したり、行政関係では、環境分野などの審議会等の委員として協力しています。先日にも江南南小学校で「身近な環境の研究発表会」に参加しましたが、あのような活動を地域・市民全体に定着させるサポートができるのではないかと考えています。環境カウンセラーの先生方もいるので、市民との相談窓口、指導体制を作っていくとも思っています。

市長 市民が指摘されたように、「社会貢献センター」などがいいという人と「ボランティアセンター」でもその分野を含めるのだから、そのままでもいいという人がいます。今、大学で新ボランティアセンターの名称について協議しています。市長はどちらが良いと思いますか？
市長 そうですね。ボランティアというお手伝いのイメージが強いですが、お話を聞いてみると、ボランティアの域を超えて、なにか一つの形として残そうという雰囲気も伝わってきますので、どちらかという方がよろしいのかなと思います。私が勝手に決められるわけにはいきませんけれど、こんなまちになつてほしい」との思いがあります。たからお聞かせいただけますか。

高村 なるほど。まだ論議を要しますが、重要な参考意見とさせていただきます。ありがとうございます。
市長 ありがとうございます。
高村 それから今後、市とコラボレートできる大きな問題として、低炭素社会への移行の推進策がありま。工業地域は税収への貢献度が大きいので、単に温室効果ガスの排出量を減らすというだけの単純な問題ではありません。低炭素社会に移行するために市民一人ひとりがどういう意識を持っているのか、市長として悩むところだと思いま。
市長 産業構造を第一次産業主体にもどせば、昔ながらの生活、低炭素社会になるでしょうが、それでは財政的な裏づけがなくなり、社会システムを維持するのが困難となってしまいます。
高村 地球温暖化対策にはそれを実施するための財源が必要ですね。その意味では、マネーと環境とのバランスはなかなか難しいと思いま。
市長 財源を確保して、低炭素社会、省エネルギー社

市長 立正大学には、ただいまご紹介いただいたように、産学官連携事業をはじめ、様々な形で地域に貢献していただいているところですが、地域における大学の役割はどんなことだとお考えですか。
高村 大学が地域貢献、社会貢献するに当たり、市民が、熊谷の住民としての市民性をどの程度意識して生

熊谷の「地位層」を知る

で整備しているキャンパスの完成にあわせて、「ボランティアセンター」をリニューアルさせようと思っています。「学部ごと」に他大学の同様の学部と比べて勝るものを発信しよう」という「一学部一優策」を学内公募した際、社会福祉学部からボランティア活動を組織化したいとの提案があり、2年間で1,661万円の予算をつけました。このたび、それが終了したのを機に、社会福祉学部から全学的なものに切り替

ンターは、社会システムあるいは自然環境へのボランティア参加といった非常に幅広く、どちらかといえば「社会貢献」といった感じですね。ボランティアと言うと、「サービス・お手伝い」という意味合いで受けとられますが、社会貢献という広いカテゴリーの中でボランティアとしての位置付けをしていくという構想ですね。

高村 産業構造を第一次産業主体にもどせば、昔ながらの生活、低炭素社会になるでしょうが、それでは財政的な裏づけがなくなり、社会システムを維持するのが困難となってしまいます。
高村 地球温暖化対策にはそれを実施するための財源が必要ですね。その意味では、マネーと環境とのバランスはなかなか難しいと思いま。
市長 財源を確保して、低炭素社会、省エネルギー社

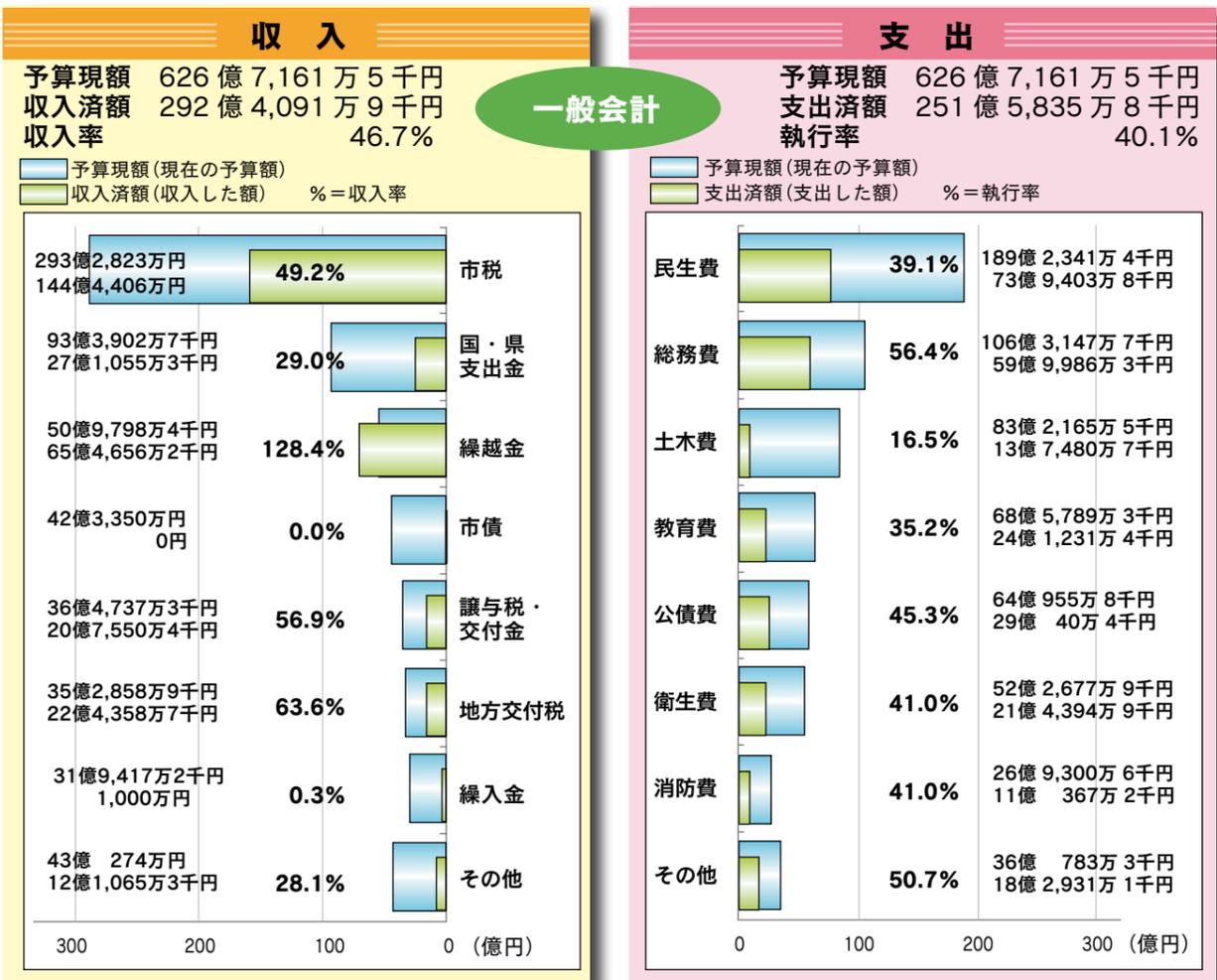
会実現のために支出する。いい意味での循環をさせなければならぬということでしょうか。
高村 各市町村の大きな課題ではあります。熊谷もぜひ率先して取り組んでほしいと思います。市だけの問題ではなく、市民一人ひとりが認識する必要があります。立正大学としても協力していきたいと思っています。

市長 温暖化対策に取り組んでいる「あつぱれ！熊谷流」事業などでも立正大学からいろいろな助言をいただいています。今後も、産学官のコラボレートができればよいと思っています。

平成21年度 予算執行状況

財政事情の公表

平成21年度上半期の、予算の執行状況のあらましをお知らせします。
 皆さんに納めていただいた税金などがどのくらい入り、どう使ったのか、市の財政運営を年2回、お知らせしています。
 今回は、平成21年4月1日から9月30日までの執行状況ですが、当初の計画に沿って概ね順調に事業を進めています。今後とも、予算の執行にあたりましては、無駄を省き、適正な執行を心がけてまいります。
 さらに詳しい情報は、市ホームページでご覧になれます。 ◆財政課 ☎内線 240



市政ワイド 熊谷市役所 ☎048-524-1111 大里庁舎 ☎0493-39-0311 妻沼庁舎 ☎048-588-1321 江南庁舎 ☎048-536-1521

市長新春対談 ◆◆◆◆◆ 立正大学学長と熊谷の未来を語る

次に防風林などの屋敷林の保全、拡充と、老木化した自然林、雑木林の再生です。老木になると炭酸ガス吸収の新陳代謝が落ち、萌芽もできないので、コナラ、クヌギなどは思い切って伐採し、更新させることです。そのために、シニアの知識と労働力を借り、市の指導のもと、大学も参加して、計画的に取組むのです。光があたらないと萌芽しても育たないので、林床、特に笹切りをしなければなりません。ただし、笹切りは、林の保全、植物生態にはプラスですが、林床動物のコジユケイや雉などにはマイナスの結果となり得ます。共存できないわけですから、植物生態と動物生態を維持するためには、林を区切って維持管理することが望まれます。

熊谷には、このように里山、溜池、湧き水などよい素材、資源はあるので、それをいかにして持続させるかが大事なことだと思えます。

市長 学長の専門分野から水、緑、里山といった素材についてご意見をいただきました。江南地域では、雑木林や里山も多く、里山保全に眼をむけ、自治会を中心に取組んでくれています。行政的にバックアップしようということで、市民との協働事業提案制度が始まっており、大里地域では、和田吉野川の桜並木の手入れが計画されていたり、江南地域の小江川1,000本桜構想では、将来の観光地にしていこうという動きがあります。市民が自然を守り、次の時代に残していこうという意識が高まってきたと感じています。地域と行政が互いにものを出し合っ、いいものを出し合っ、まちづくりの中で自然をしっかりと残していきたいと考えています。



江南地域の里山の風景



高村 そうですね。熊谷は、地域力や環境の違うところが合併したことにより、プールの財産を得ました。熊谷のまちづくりには、これらの財産と新幹線の停車や東京から60km圏内という利便性をどう位置付け、都市構造をどのようにしていくかを考えなければなりません。

市長 新幹線の停車や昔から中山道を中心とした交通の要衝という都市機能と、合併により市域が広がりにかになった自然を両立できるのは、関東近県では熊谷が主たるものといえるでしょう。また、都心からの距離や関越自動車道などの交通体系からも工場立地にちよいどいい位置にあります。さらに、2013年度には高崎線が東京駅に乗り入れる予定で益々便利になります。今日は、学長との対談を通して、熊谷が調和のとれた可能性の高いまちであることを再認識することができました。

高村 自然をアピールでき、そして、東京から60km圏内にあり、湘南新宿ラインや新幹線の停車で交通の便が向上したパワーを活かした、バランスのよいまちづくりを期待しています。

市長 本日は、新春にふさわしい、たいへん有意義なお話を聞かせていただき、ありがとうございます。今後も地元大学として、また産学官連携事業のパートナーとして、立正大学には引き続きご協力をいただきたいと考えておりますので、よろしく願います。

※実施項目数は、既に目標を達成している項目のほか、実施スケジュールに従って取組みが始まり、一部でも成果として現れているものを含みます。

重点項目	取組項目数	実施項目数	検討中項目数	実施率(%)	効果額(千円)
1 公共サービスの重点化					
(1) 事務事業の再編・整理・廃止・統合	3	2	1	66.7	70,822
(2) 民間活力の活用	4	2	2	50.0	4,598
(3) 市民との協働	10	10	0	100.0	
小計	17	14	3	82.4	75,420
2 効率的な行政運営					
(1) 組織・機構の見直し	2	2	0	100.0	
(2) 人材育成の推進	2	2	0	100.0	
(3) ICT化の推進	2	2	0	100.0	
(4) 定員管理の適正化	1	1	0	100.0	521,400
(5) 給与等の適正化	8	7	1	87.5	104,429
小計	15	14	1	93.3	625,829
3 健全な財政運営					
(1) 歳出の抑制	3	2	1	66.7	320,614
(2) 自主財源の確保	8	8	0	100.0	572,950
(3) 水道事業の経営健全化	2	2	0	100.0	
(4) 第三セクター等の見直し	4	2	2	50.0	8,064
小計	17	14	3	82.4	901,628
合計	49	42	7	85.7	1,602,877

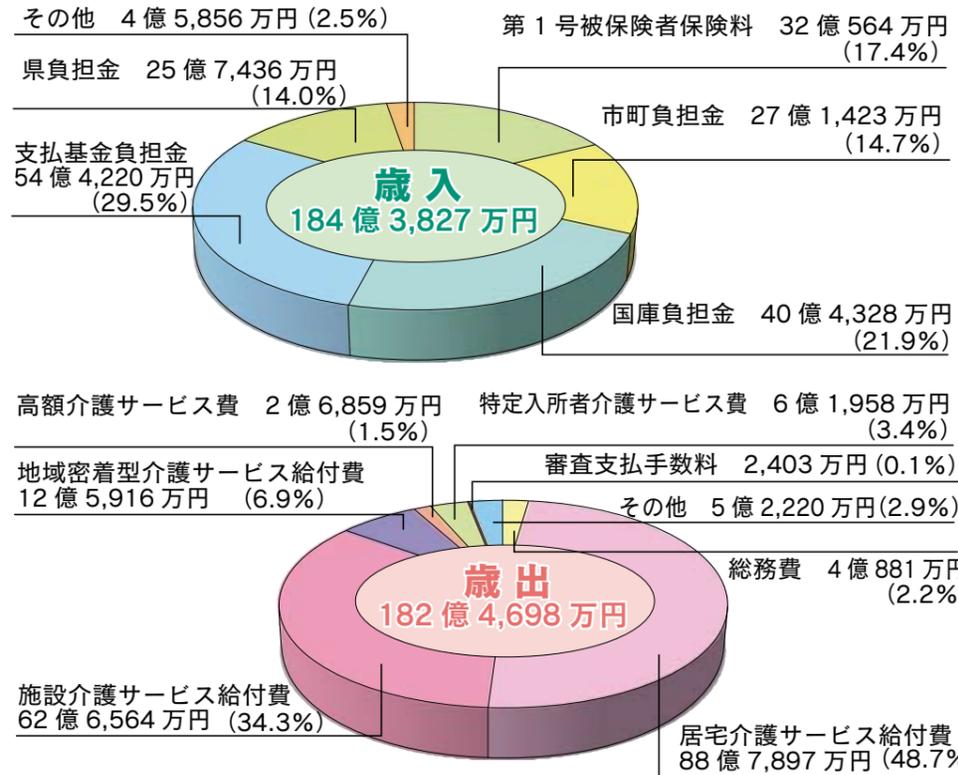
行政改革推進室 内線 216

平成20年度に達成された主な項目	事務事業の20%を委託化
	協働事業提案制度の創設
	平成17年度からの5年間で職員を187人以上減員
	91%以上の納税率

「熊谷市行政改革大綱前期実施計画」(計画期間：平成19年度～21年度)の平成20年度における取組状況がまとまりましたので報告します。

実施計画に基づく実施結果は、全体で約85.7%の実施率となり、平成19年度と比較し、実施項目数で6項目、率にして12.2ポイント上昇しています。また、この実施結果に伴う財政上の効果は、金額的に換算できるものを対象に概算として計上した結果、歳出における削減額として約10億3,000万円、歳入における増加額として約5億7,300万円、全体の効果額は約16億300万円となります。その内訳は次のとおりです。

平成20年度の行政改革の取組状況をお知らせいたします



■歳入		■歳出	
歳入項目	歳入額	歳出項目	歳出額
第1号被保険者保険料	32億564万円	総務費	4億881万円
市町負担金	27億1,423万円	居宅介護サービス給付費	88億7,897万円
国庫負担金	40億4,328万円	施設介護サービス給付費	62億6,564万円
支払基金負担金	54億4,220万円	地域密着型介護サービス給付費	12億5,916万円
県負担金	25億7,436万円	高額介護サービス費	2億6,859万円
その他	4億5,856万円	特定入所者介護サービス費	6億1,958万円
合計	184億3,827万円	審査支払手数料	2,403万円
		その他	5億2,220万円
		合計	182億4,698万円

平成20年度大里広域市町村圏組合介護保険特別会計の決算が確定しましたので、主な内容についてお知らせします。

歳入総額は184億3,827万円で、対前年度比8.1%増となりました。なお、平成20年度の歳入歳出差引残額は1億9,129万円です。

大里広域市町村圏組合介護保険特別会計決算

「インフルエンザかな？」症状がある方へ

- 新型インフルエンザは、一般医療機関で受診できます。
- 急な発熱と咳やのどの痛みなどインフルエンザの症状がある場合には、早めの受診を心がけましょう。
- 受診の際は、医療機関に事前に電話で連絡し、受診方法等について指示を受けてから、必ずマスクを着用して受診するようにしましょう。

～自宅療養している方へ～

- 熱が下がってから2日目まで、さらに症状が始まった日の翌日から7日目まではできるだけ外出しないようにしましょう。



新型インフルエンザ予防接種費用の助成については、22ページまたは市ホームページをご覧ください。

◆健康づくり課 ☎ 048-528-0601

高額医療・高額介護合算療養費申請受付

対象の期間中、同じ医療保険の世帯内で医療保険および介護保険の一部負担を合算した額が下表の限度額を超えたときは、申請によりその超えた分が支給されます。

	長寿医療+介護保険 (75歳以上の方)	医療保険+介護保険 (70～74歳の方)	医療保険+介護保険 (70歳未満の方)
現役並み所得者 (市県民税課税所得が145万円以上の方)	89万円	89万円	—
上位所得者 (合計所得が600万円を超える方)	—	—	168万円
一般 (住民税課税世帯の方)	75万円	75万円	89万円
低所得者 (市県民税非課税世帯の方)	41万円	41万円	45万円
世帯の各収入から必要経費・控除を差し引いたときに所得が0円になる方 (年金収入は、支払総額から80万円を控除して所得を算出)	25万円	25万円	

対象の期間 平成20年4月1日～平成21年7月31日(16か月間)
 申請先 平成21年7月31日現在加入していた医療保険の保険者

問合せ先
 ◆国民健康保険の方 保険年金課 ☎ 内線 276・279
 ◆後期高齢者医療保険の方 保険年金課 ☎ 内線 278・302
 ◆上記以外の医療保険の方 加入されている医療保険へ
 ◆介護保険に関して 長寿いきがい課 ☎ 内線 217

市政ワイド 熊谷市役所 ☎ 048-524-1111 大里庁舎 大里行政センター ☎ 0493-391031 妻沼庁舎 妻沼行政センター ☎ 048-588-1321 江南庁舎 江南行政センター ☎ 048-536-1521